

佐藤理美議員



認知症カフェ・高齢者の居場所づくりは

【答弁】今年度、設置に向け準備を開始します

【問】認知症は、早期の診断と対応が症状の軽減につながります。認知症の高齢者数は、2025年に最大730万人、5人に1人が発症するとの国の推計が出ています。認知症の増加は日本の大きな問題であり、町においても優先度の高い課題であると考えます。そこで、認知症サポーターの活動状況を伺います。

【答】認知症に関する正しい知識と理解をもって、認知症の方や家族にできる範囲での手助けを行っています。

【問】認知症サポーターの声を吸い上げるためのアンケート調査実施のお考えは。

【答】認知症サポーターの声を聞くためにも、今後は必要と考えます。

認知症カフェ設置は

【問】「認知症カフェ（※9）」設置について伺います。

【答】平成28年度より町内の社会福祉法人と社会福祉協議会、地域包括支援センターが連携しながら、設置に向け準備を始めるとしています。

【問】「高齢者の居場所づくり」「サロンづくり」については、平成26年6月議会において提案していますが、設置のお考えは。

【答】社会福祉協議会において、平成28年度からモデル事業として、市街地地区の空き店舗等を利用し、開設したいと考えています。

【問】地域公民館等を活用した「サロンづくり」について伺います。

【答】今後、検討していきます。



地域の施設を活用し高齢者の居場所づくりを

【とほ】（※9）認知症カフェ…認知症の方やその家族、介護・医療の専門家、地域住民が集い、交流や情報交換を行うカフェのことで、認知症対策の一つとして注目を集めています。

「寄居創生」の加速を力説する町長



【問】平成28年度予算については、①教育施策の充実強化 ②女性の活躍推進 ③健康長寿、が重点施策として掲げられています。それぞれの予算、人員について伺います。

【答】①は7事業で1億2353万円、2課1班で30名 ②は8事業で2億7266万円、4課で42名 ③は8事業で1億6442万円、2課で37名です。

事業効果の「見える化」を

【問】これらの事業における効果・成果をタイムリーに「見える化」することが重要であると考えますが、その手法は。

【答】平成27年に策定した「寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で重要業績評価指標を設けており、これを基準として工程管理をしていきます。

【問】平成28年度予算にキャッチフレーズをつけるとすれば、3つの重点施策に加え、男衾・用土地地区の社会基盤整備、2つの国際交流事業などから「次世代育成種まき予算」ではいかがでしょうか。

【答】「寄居創生を推進する予算」あるいは「寄居創生を一層加速化させる予算」と考えています。

【問】10年後のまちの将来像は。

【答】小さいながらキラリと光る町、幸福感を感じられる町、B級ではなくA級・S級のものがある町がキーワードになると考えています。

峯岸克明議員



平成28年度予算、そのキャッチフレーズは

【答弁】「寄居創生推進予算」です

Katsuaki Minegishi

イノシシなど有害鳥獣対策を

【答弁】より効果的な駆除対策に取り組みます

神田崇議員



【問】最近1年間の有害鳥獣の駆除実績は。

【答】27年4月から11月まででは、男衾地区44件、西部地区32件、折原地区12件、桜沢地区2件の合計90件で、種類別ではカラス26羽、イノシシ24頭、シカ14頭、アライグマ12頭等です。

【問】昨年の第5回定例会における、副町長の「抜本的にしっかりと考えていく」という答弁の具体的方策を伺います。

【答】地域の方のご協力と補助事業の活用により、荒れた里山や平地林をきれいにすることで、有害鳥獣が生息しにくい環境づくりを進めていきます。
また、先進テクノロジーを活用した捕獲システムの導入例の研究など、より効果的な駆除対策が実施できるように取り組んでいきます。

農作物被害者の声を聞き、現場を見ていただきたい

【問】農作物被害の現場を見ていただきたいが。

【答】花輪町長の「見ます 聴きます 話します 訪問事業」（※8）としてお話を伺いたいと思います。

【問】国の対策費が昨年度より大幅に増額されていることについて。

【答】狩猟による個体数減を目指すさまざまな事業や規制緩和策が示されており、今後は警備会社などの民間企業の参入も考えられることから、地元猟友会の皆様との協働に関しても研究していきます。



「10年で頭数半減」を目指して国も本腰

【とほ】（※8）見ます 聴きます 話します 訪問事業…「見ます 聴きます 話します 説明と納得のまちづくり」がモットーの花輪町長。さまざまな場所を訪問し、意見交換などを行っています。

寄居町の今とこれから
一般質問

今回は8名の議員が質問しました

寄居町のさまざまな課題等について、議員が町に考えを聞くのが一般質問。議員は政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。ここでは、全質問項目（下表）と、質問した議員ごとに1項目を要約版でお知らせします。

町の姿勢	第6次総合振興計画基本構想に向けての平成28年度予算の位置づけと意義	峯岸	P.13
	公契約条例	大澤	
くらし・子育て	用土グラウンドの利活用	神田	
	高齢者にやさしいまちづくり	佐藤	P.13
	保育所（園）の役割	田母神	P.14
	悪質商法による消費者被害防止の取り組み	佐藤	
	妊娠・出産・子育ての包括的支援	鈴木	
	保育料	大澤	
安全・安心	イノシシによる農作物被害などの有害鳥獣対策	神田	P.12
	有害獣対策及び雪害対策	大澤	P.15
	三品地区の堆肥中間貯蔵施設	吉澤	P.15
	花園消防署寄居分署の施設	吉澤	
	空き家対策	石井	P.16
教育・文化	観光トイレ	神田	
	歴史と文化の町寄居	田母神	
	中学生海外交流事業	吉澤	
福祉・医療	障害者差別解消法の取り組み	鈴木	P.14
	低所得者の無料・低額診療	田母神	